

新庁舎整備に向けた若い世代による ワークショップ

はじめに

ワークショップとは

さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、お互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく場です。



発表者を決めましょう

発表者 2人(参加者)

司会 1人(市職員)

書記 1人(RIA)

ワークショップのルール

1. 相手の意見を最後まで聞く。
2. 相手の意見を否定しない。
3. 自由な発想で、勇気をもって発言する。

！参加者全員が1回以上は、発言しましょう

！参加者全員で、グループの意見をまとめましょう

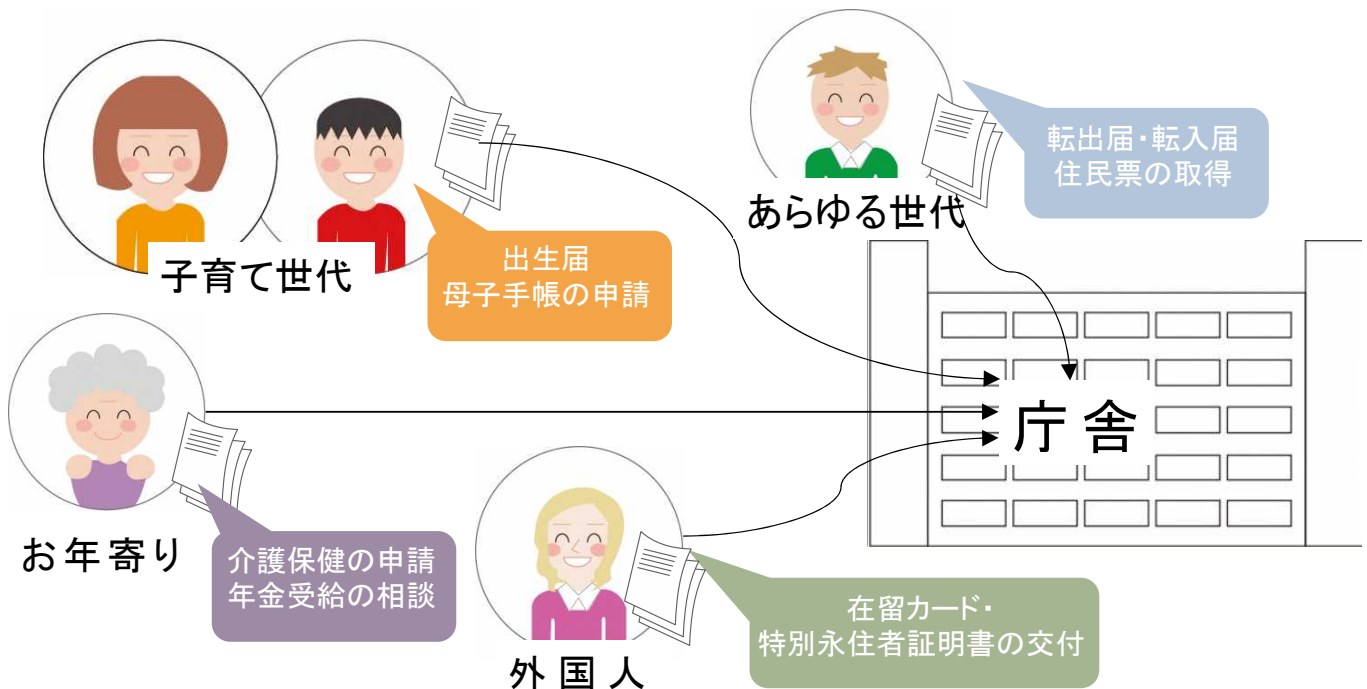
！各グループの意見を発表(5分程度)し、

全グループの意見をみんなで共有しましょう

市庁舎の建て替え検討状況

5

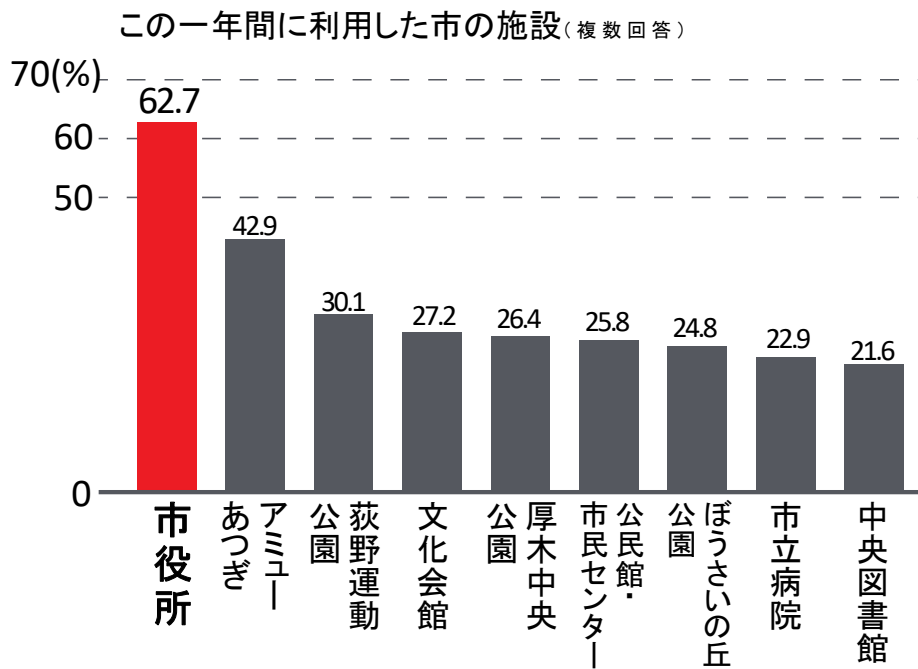
①庁舎ってどんなところ??



厚木市で暮らす多くの人たちが利用する施設です

6

①庁舎ってどんなところ??

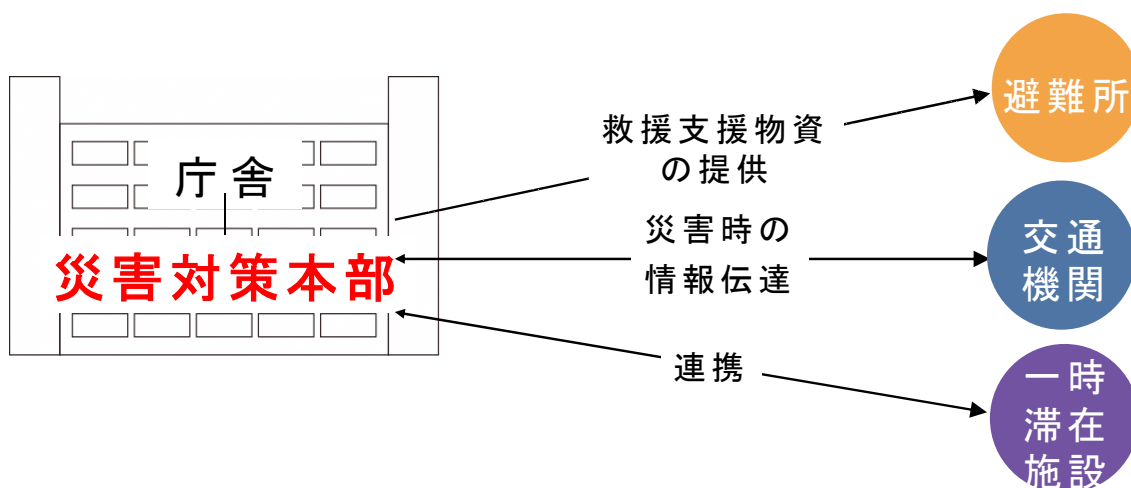


※市庁舎の主要な窓口部門は、年間約30万人が利用しています。

出典：平成29年度厚木市民意識調査報告書

厚木市庁舎は、厚木において**中枢的な役割を担う場所**です 7

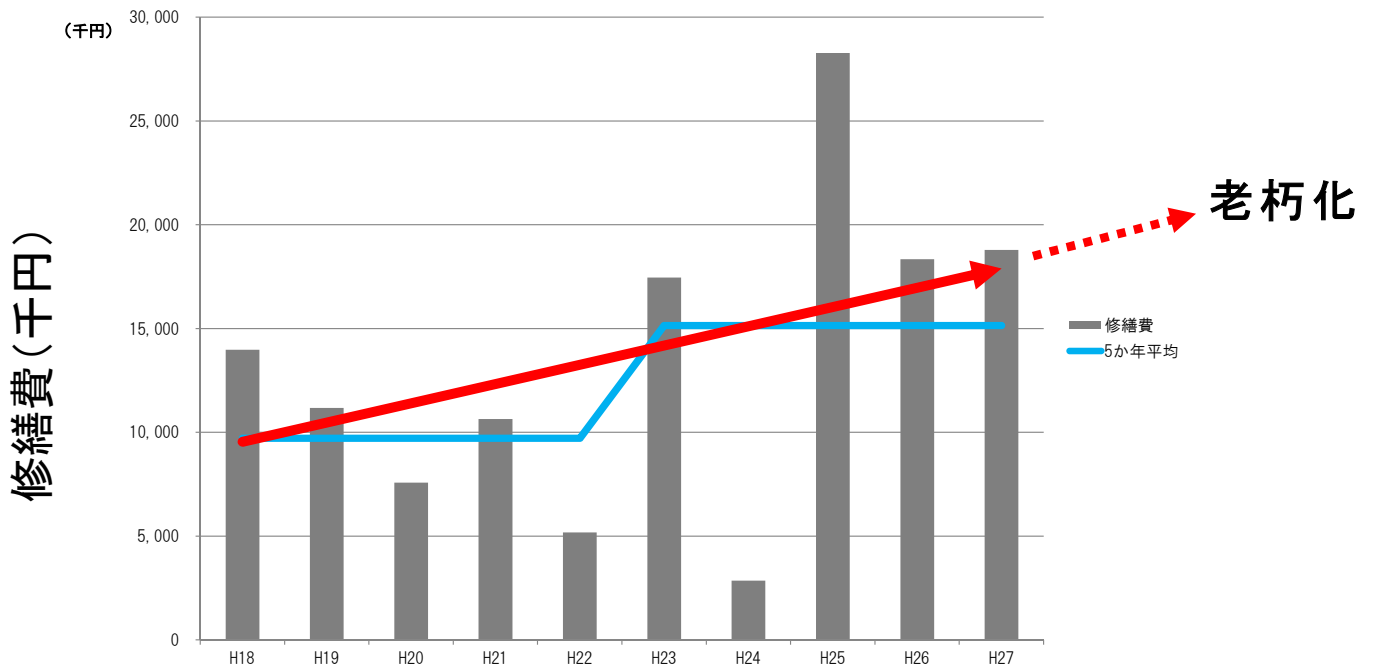
①庁舎ってどんなところ??



庁舎は災害対策本部として、
災害対応を迅速に進める**中枢的な役割**を担っています。

②なぜ今、庁舎を建て替える？

新庁舎整備に向けた若い世代によるワークショップ H30.5.13



9

②なぜ今、庁舎を建て替える？

新庁舎整備に向けた若い世代によるワークショップ H30.5.13



本庁舎

分散化



第二庁舎

10

狭あい化

1階 市民課の
窓口の混雑状況



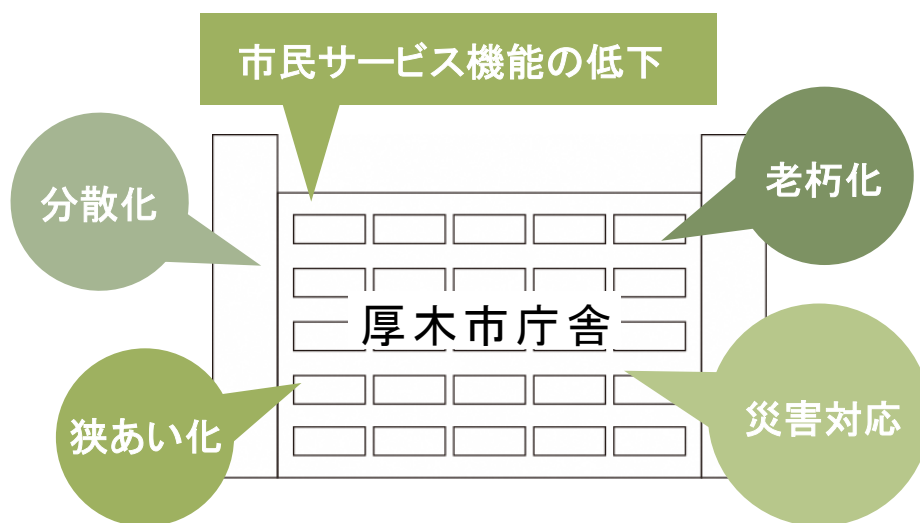
11

災害対応力の 強化

炊き出し訓練の
様子



12



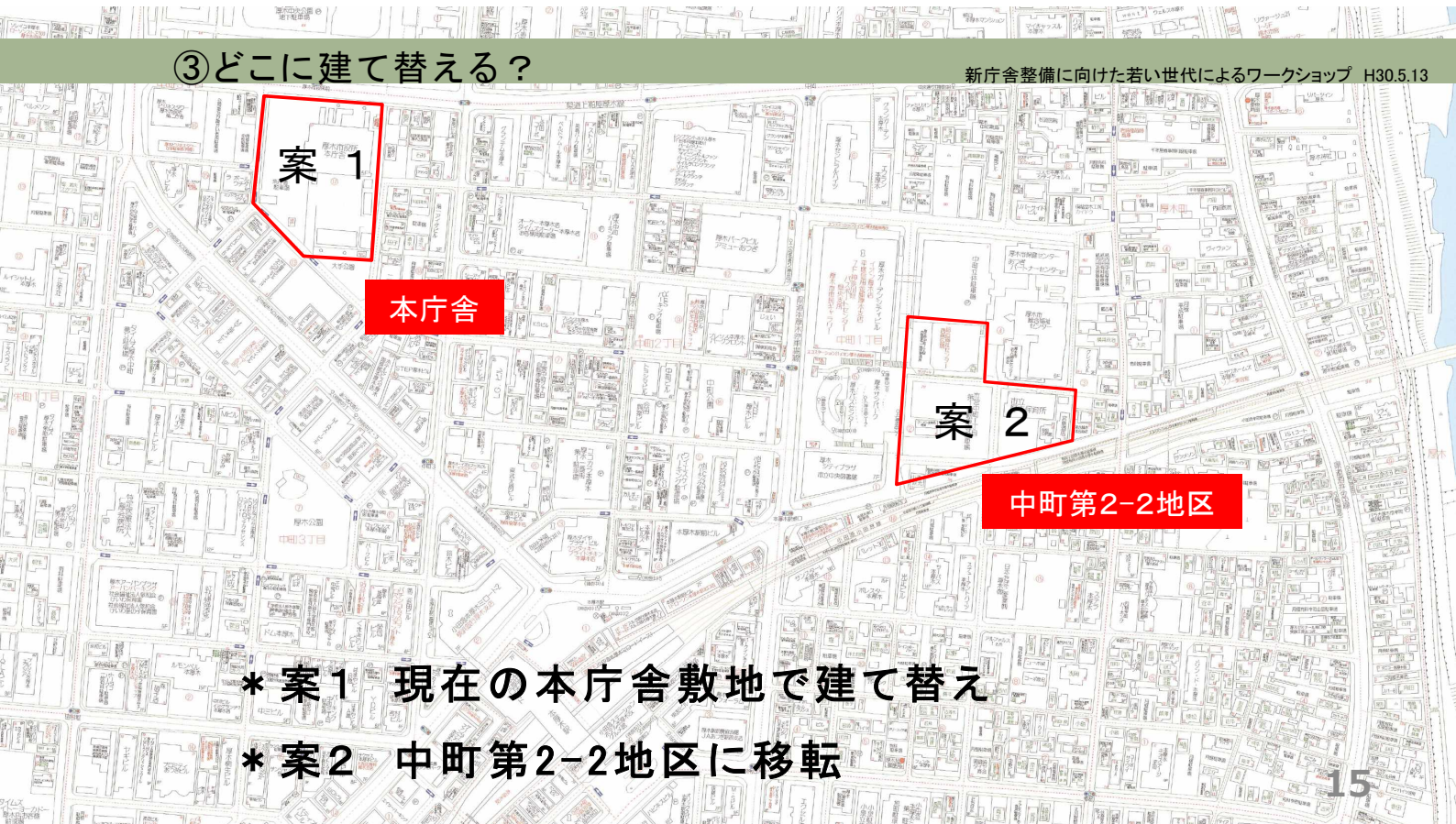
現在の厚木市庁舎は様々な問題を抱えており、
建て替えの時期を迎えています

新庁舎整備スケジュール（案）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024~2025
新庁舎整備	計画策定	設計			工事		竣工・移転

2024~25年の竣工を目指し、市民の皆様からの意見をお伺いしながら、新庁舎整備に向けた取り組みを進めていきます。

③どこに建て替える？



* 案1 現在の本庁舎敷地で建て替え

* 案2 中町第2-2地区に移転

③どこに建て替える？

案1 現在の本庁舎敷地で建て替え

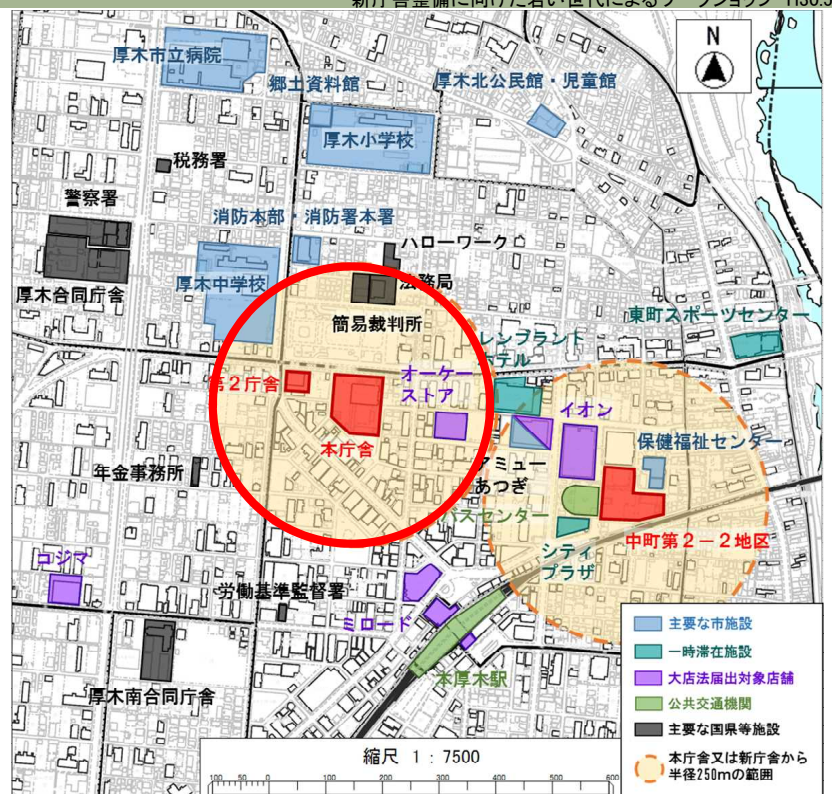
利点

・市庁舎の場所が変わらないため、周りへの影響が少ない

課題

・現庁舎を使用しながら建て替えになるので、工期の長期化及び余分なコストがかかる。

・十分なワンフロア面積が取れない



③どこに建て替える？

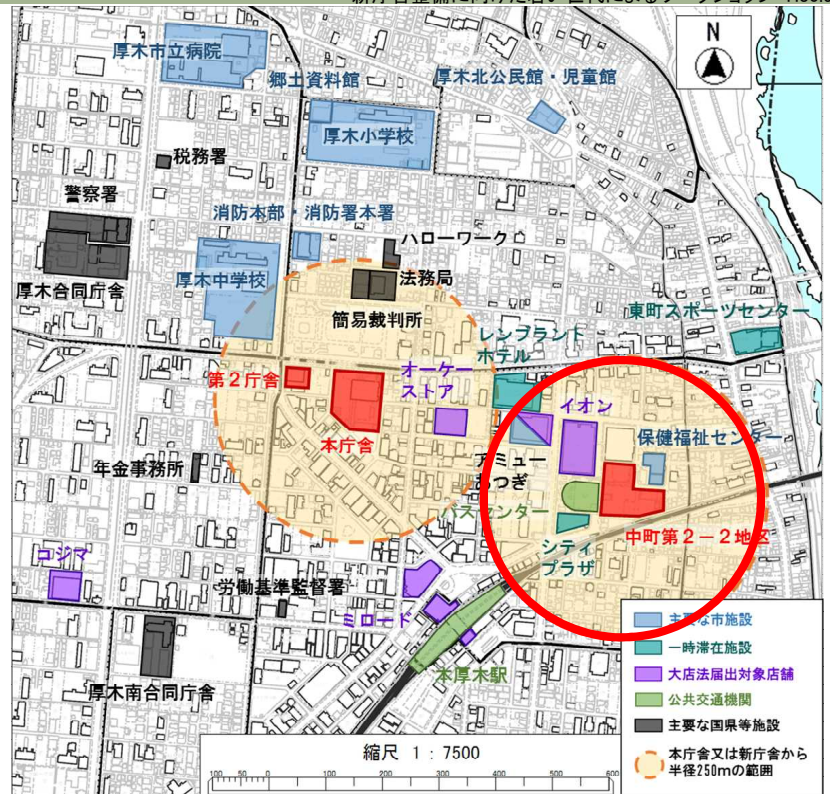
案2 中町第2-2地区に移転

利点

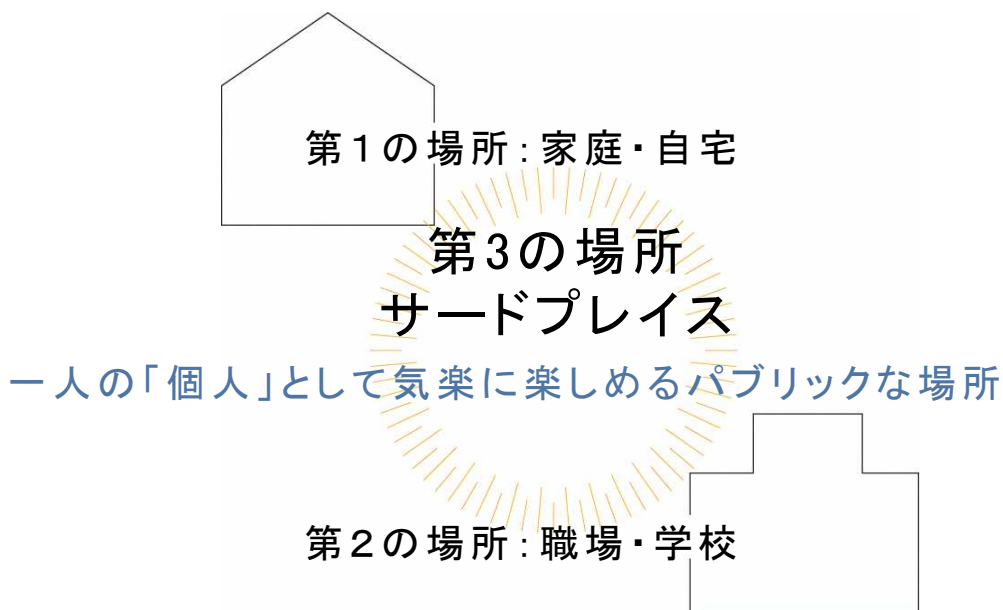
- ・本厚木駅やバスセンターに近く、交通利便性が高い
- ・図書館、(仮称)こども未来館を合わせた複合施設の検討が進められている。

課題

- ・あつぎなちちょう大通りの交通悪化の懸念



④(参考)中町第2-2地区のコンセプト



市庁舎のトレンド

19

⑥ 最近の事例は？



○福生市役所 公園×庁舎



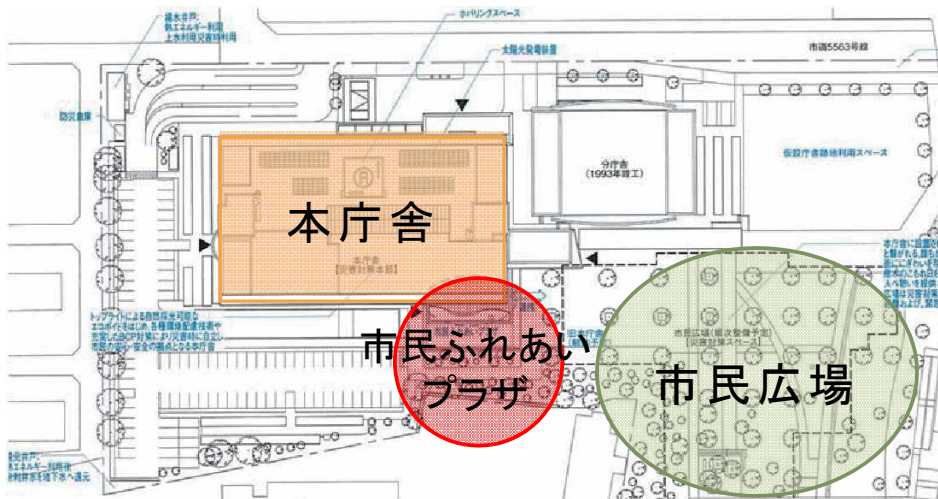
○アオーレ長岡
アリーナ×屋根付き広場×庁舎

近年の庁舎は様々な機能と複合することで、
人々の居場所となっています

20

○茅ヶ崎市庁舎

新庁舎整備に向けた若い世代によるワークショップ H30.5.13

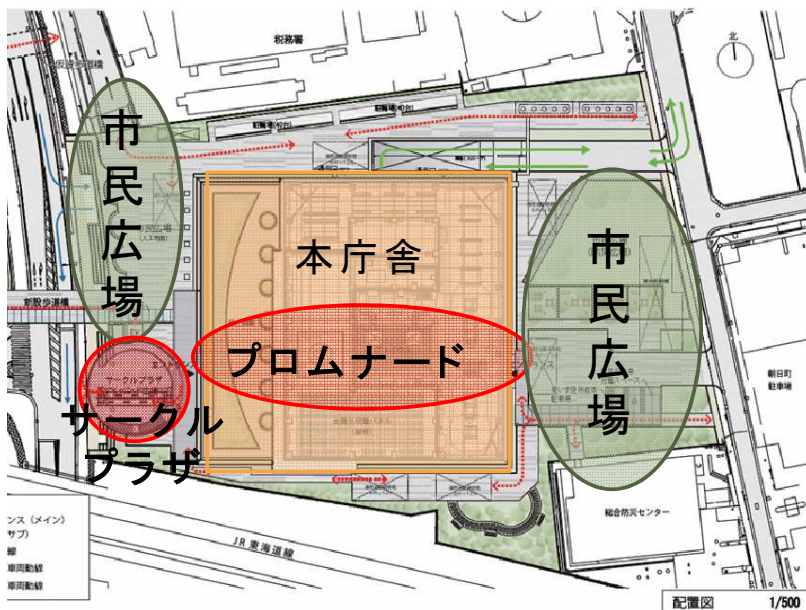


- ・市民ふれあいプラザ、市民広場の設置
- ⇒ 市民に開かれ、
気軽に交流・連携できる庁舎

21

○藤沢市庁舎

新庁舎整備に向けた若い世代によるワークショップ H30.5.13

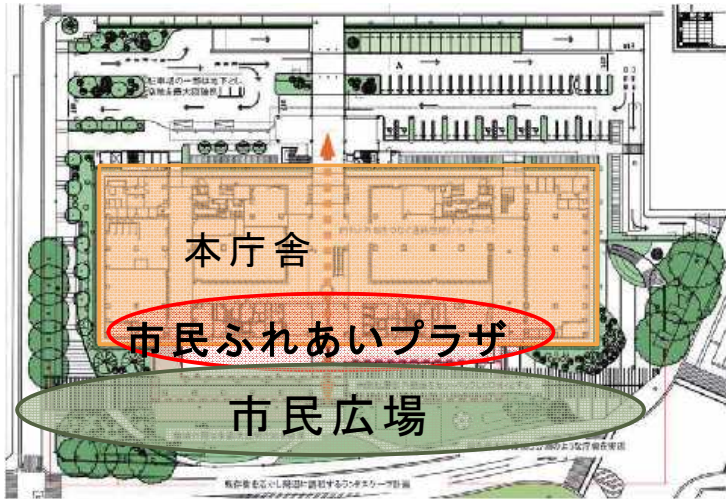


- ・市民利用のイベント広場、会議室、屋上庭園を設置
- ⇒ 市民が集える場

22

○平塚市庁舎

新庁舎整備に向けた若い世代によるワークショップ H30.5.13

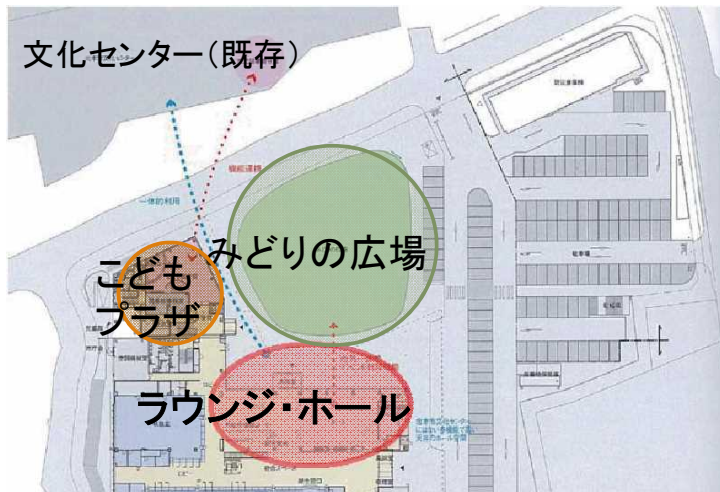


- ・ 緑豊かな周辺環境に調和
⇒ 公園のような庁舎

23

○北本市庁舎

新庁舎整備に向けた若い世代によるワークショップ H30.5.13



- ・ 既存の文化センターと
こどもプラザとの有機的な連携
⇒ 市民をむすぶやさしい新庁舎

24

○阿南市庁舎

新庁舎整備に向けた若い世代によるワークショップ H30.5.13



- ・市民への開放機能を庁舎の正面側に配置。
 - ・イベント開催時には、南側の市民広場との一体的な利用が可能な構成。
- ⇒ 市民開放の在り方をかたちにした庁舎²⁵

○阿波市庁舎及び交流防災拠点施設

新庁舎整備に向けた若い世代によるワークショップ H30.5.13



- ・交流防災拠点施設「アエルワ」…645人収容の多目的ホール
平時には文化・交流の場として利用。
災害時には全国からの支援物資や災害ボランティアの受入基地としての防災拠点となる。

⇒ 市民の安全と安心を守る庁舎

「未来の庁舎って、どんな庁舎？」

(例)

- ・みんなが行きたくなるような庁舎ってどんな庁舎？
- ・新しい庁舎にあったらいいモノ、場所は？
- ・新しい庁舎でどんなことがしたい？

⇒出された意見をまとめて、

未来の庁舎にキャッチフレーズをつけてください

27

1. 地図や写真を参考に意見をたくさん出してください
2. 残り10分でポストイットに出た意見を書いてください
3. ポストイットを貼り付けた模造紙を用いて発表を行います！

28

ワークショップのルール

1. 相手の意見を最後まで聞く。
2. 相手の意見を否定しない。
3. 自由な発想で、勇気をもって発言する。

- ! 参加者全員が1回以上は、発言しましょう
- ! 司会者は、グループの意見をまとめましょう
- ! 各グループの意見を発表(3分程度)し、
全グループの意見をみんなで共有しましょう